## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

令和6年 1月 30日 宣 言 日

所 戸田市上戸田4丁目8番1号

県内企業等の名称 公益財団法人戸田市文化スポーツ財団

代表者役職 氏名 理事長 川端 富士夫

公益財団法人戸田市文化スポーツ財団

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

## SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当財団は、戸田市の外郭団体及び指定管理者としての立場から、理想のまちを「共に創る」一員として、誰もが安 全・安心に利用できる公共施設を管理・運営し、文化・芸術及びスポーツの振興に関する事業等を通じて、持続可能 な開発目標(SDGs)の達成に向けて具体的に行動する。

管理施設では、市・企業(団体)・市民との連携を図り、様々な事業を開催し、健康で文化的な市民生活の向上と地 域コミュニティの発展に寄与する。また、職場では、超過勤務の削減や休暇の取得促進など、メリハリある働きやす い環境づくりを進め、これらの活動を通じてSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	共用車の環境配慮型車両への切り替えや用紙 使用量の削減を通じて、CO2排出量の削減に 取り組む。	<2030年に向けた指標>
		①3台/3台 ②15%削減
	< (現状値) 2022年度の数値 >	<取組開始3年後に向けた指標>
	①環境配慮型車両:0台(0台/3台) ②用紙購入枚数:381,000枚/年	①1台/3台 ②5%削減
社会	市内中学生の社会体験機会への協力や市内企業(団体)との連携事業を開催し、地域コミュニティの発展に寄与する。	<2030年に向けた指標>
		①3施設/3施設 ②15%増加
	<(現状値)2022年度の数値> ①社会体験施設:1施設(1施設/3施設)	<取組開始3年後に向けた指標>
	②市内連携企業(団体)数:31者	①2施設/3施設 ②5%増加
経済	超過勤務時間の削減や年次有給休暇の取得促進に取り組み、働きやすい環境づくりを進める。	<2030年に向けた指標>
		①8.5時間/月 ②60.0%
	<(現状値)2022年度の数値>	<取組開始3年後に向けた指標>
	①超過勤務時間:10.52時間/月 ②年次有給休暇消化率:49.1%	①9.5時間/月 ②52.0%

## 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」 「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
  ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。